

旧小台橋小学校跡地活用及び 荒川遊園改修計画に関する事業説明会

平成30年1月29日(月)

19時～20時

荒川遊園スポーツハウス 1階会議室

説明会次第

- 1 旧小台橋小学校跡地活用及び荒川遊園改修計画の概要について
- 2 質疑応答

【配布資料】

- <資料1> 旧小台橋小学校跡地活用及び荒川遊園改修計画について
- <資料2> 荒川遊園改修基本計画(案)概要版
- <資料3> 旧小台橋小学校周辺地域地図

旧小台橋小学校跡地活用及び荒川遊園改修計画について

子育て支援部子育て支援課
 子育て支援部荒川遊園課
 子育て支援部保育課
 防災都市づくり部都市計画課
 防災都市づくり部道路公園課

1 旧小台橋小学校跡地活用

旧小台橋小学校の校舎が老朽化していることから、校舎等を解体・除却し、その跡地に新たに保育園を建設するとともに、荒川遊園を拡張することを計画しています。
 また、北側の河川区域を拡大し、スーパー堤防を整備することを計画しています。

	保育園建設	道路整備	荒川遊園拡張	スーパー堤防整備	その他
用途	保育園用地	区道	荒川遊園用地	河川用地	防災倉庫 煉瓦塀
面積	約 1,000 m ²	約 160 m ²	約 2,170 m ²	約 450 ~ 550 m ²	-
使用者	社会福祉法人 教信精舎	荒川区	荒川区	東京都	荒川区

旧小台橋小学校跡地活用配置予定図



2 荒川遊園改修計画（別紙「荒川遊園改修基本計画（案）概要版」参照）

老朽化した大型遊戯施設を更新し、楽しさいっぱいの遊園地とするとともに、安全・安心と休息の場、すべての世代の方がすごし易く、癒される空間とするため、大規模改修を計画しています。

改修工事は平成 30 年 12 月から開始し、平成 32 年度中のリニューアルオープンを予定しています。

3 工事行程（案）

	29 年度	30 年度	31 年度	32 年度	33 年度	34 年度
校舎の解体・除却	解体・除却工事	↔				
保育園建設		建設工事	↔	4 月開園		
道路整備			整備工事 ↔			
荒川遊園拡張			暫定整備工事 ↔		整備工事	↔
スーパー堤防整備				築堤・修景等工事	↔	
区が想定した工程であり、詳細は今後東京都と協議します						
その他 （防災倉庫） （煉瓦塀）		↔ 倉庫移転	煉瓦塀補強工事 ↔	↔ 倉庫再設置		
荒川遊園改修計画		改修工事	↔ リニューアルオープン			

4 問い合わせ先

旧小台橋小学校跡地活用について	子育て支援部子育て支援課	内線 3 8 1 1
新保育園建設について	子育て支援部保育課	内線 3 8 2 1
荒川遊園改修計画について	子育て支援部荒川遊園課	内線 4 7 3
道路整備について	防災都市づくり部道路公園課	内線 2 7 3 4
スーパー堤防整備について	防災都市づくり部都市計画課	内線 2 8 1 5

理念：受け継ぐ、小さな感動の舞台

荒川遊園で生まれるいくつもの小さな感動が、笑顔をつくり思い出をつくる。この感動の舞台となる荒川遊園での思い出は、心・世代・将来をつなげ、区民一人ひとりをつなげ、新たな感動を紡いでいく。

基本方針 1：楽しさいっぱいの遊園地へ

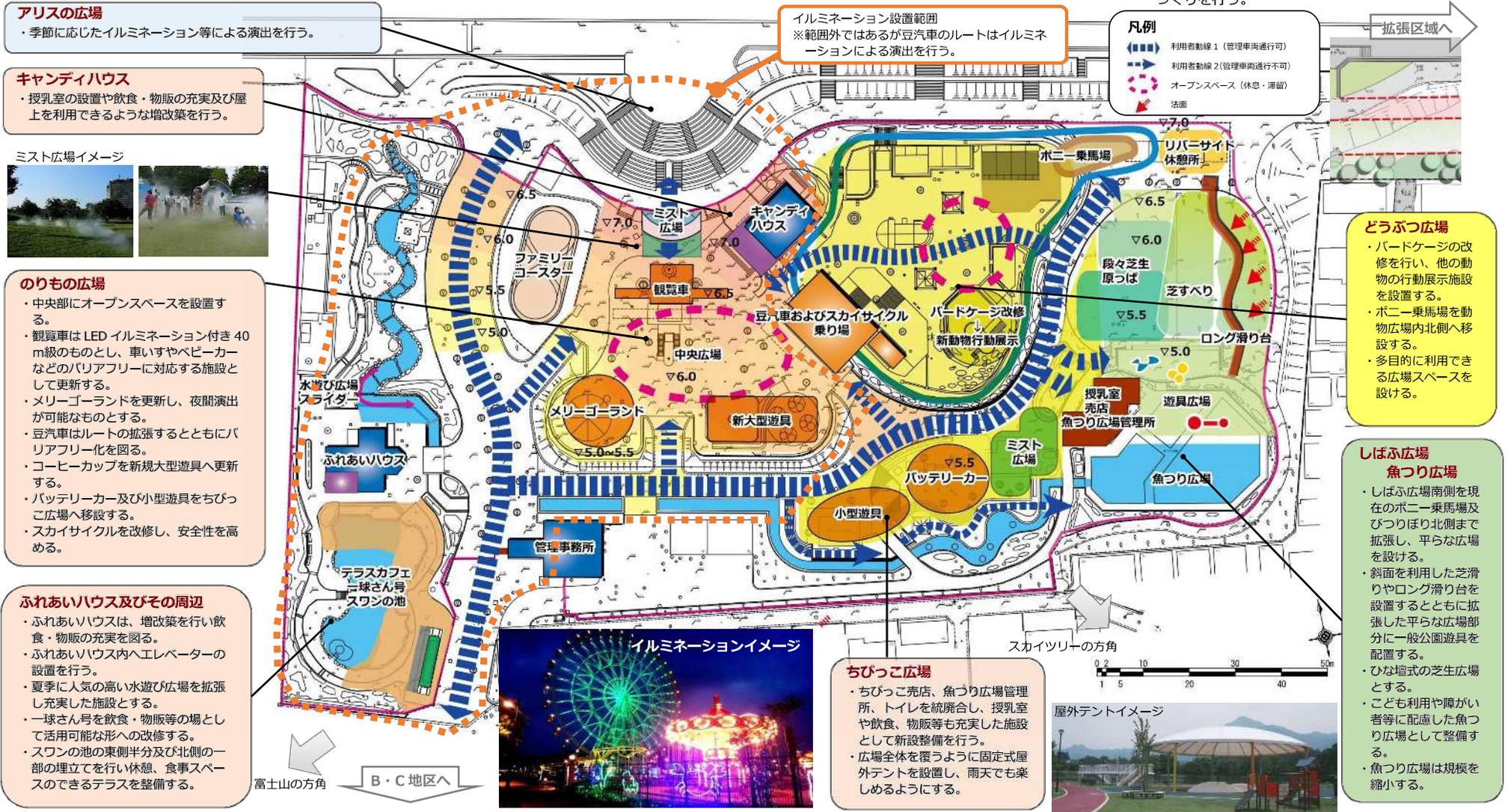
- ・老朽化した大型遊具の更新や新設、配置変更により「ワクワク感」いっぱいの遊園地とする。
- ・飲食、物販や夜間営業におけるイルミネーション、イベントの実施などソフト事業の充実を図る。
- ・楽しみながらのお仕事体験や自然環境体験ができたことといった付加価値をつけ「あそび」を通して様々なことが学べる空間づくりを行う。

基本方針 2：安全・安心と休息の場を確保する

- ・死角がなく見通しのよい空間整備を行うとともに、日陰のある休息スペースを確保する。
- ・施設の更新や修繕に加え施設遊具選定にあたってはより安全性の高い整備を行う。
- ・地盤面の見直しや分かりやすいサインの整備などを行いバリアフリーに配慮した動線や空間整備を行う。

基本方針 3：すべての世代の方が過ごし易く、癒される空間づくりを行う

- ・既存建築施設の改修や増築などを行い授乳室など子育て支援施設を充実させる。
- ・季節の花の植栽を行い多世代が癒され楽しめる空間整備を行う。
- ・昭和のイメージや現在の荒川遊園の面影を残し、新しさの中にも懐かしさが感じられ、癒される空間づくりを行う。



アリスの広場
・季節に応じたイルミネーション等による演出を行う。

キャンディハウス
・授乳室の設置や飲食・物販の充実及び屋上を利用できるような増改築を行う。



のりもの広場
・中央部にオープンスペースを設置する。
・観覧車はLEDイルミネーション付き40m級のものとし、車いすやベビーカーなどのバリアフリーに対応する施設として更新する。
・メリーゴーランドを更新し、夜間演出が可能なものとする。
・豆汽車はルート拡張するとともにバリアフリー化を図る。
・コーヒーカップを新規大型遊具へ更新する。
・バッテリーカー及び小型遊具をちびっこ広場へ移設する。
・スカイサイクルを改修し、安全性を高める。

ふれあいハウス及びその周辺
・ふれあいハウスは、増改築を行い飲食・物販の充実を図る。
・ふれあいハウス内エレベーターの設置を行う。
・夏季に人気の高い水遊び広場を拡張し充実した施設とする。
・一球さん号を飲食・物販等の場として活用可能な形への改修する。
・スワンの池の東側半分及び北側の一部を埋立てを行い休憩、食事スペースのできるテラスを整備する。

イルミネーション設置範囲
※範囲外ではあるが豆汽車のルートはイルミネーションによる演出を行う。

凡例
 (赤い矢印) 利用者動線 1 (管理車両通行可)
 (青い矢印) 利用者動線 2 (管理車両通行不可)
 (赤い点線) オープンスペース (休息・滞留)
 (赤い点線) 法面

どうぶつ広場
・バードケージの改修を行い、他の動物の行動展示施設を設置する。
・ポニー乗馬場を動物広場内北側へ移設する。
・多目的に利用できる広場スペースを設ける。

しばふ広場 魚釣り広場
・しばふ広場南側を現在のポニー乗馬場及びつりぼり北側まで拡張し、平らな広場を設ける。
・斜面を利用した芝滑りやロング滑り台を設置するとともに拡張した平らな広場部分に一般公園遊具を配置する。
・ひな壇式の芝生広場とする。
・こども利用や障がい者等に配慮した魚釣り広場として整備する。
・魚釣り広場は規模を縮小する。



ちびっこ広場
・ちびっこ売店、魚釣り広場管理所、トイレを統廃合し、授乳室や飲食、物販等も充実した施設として新設整備を行う。
・広場全体を覆うように固定式屋外テントを設置し、雨天でも楽しめるようにする。



B・C地区

B・C地区広場型園路全体（夜間演出範囲）

- ・線路を舗装に埋め込み、荒川遊園地前停留場から荒川遊園地へ導入を行う。
- ・線路の内側は、ゴムチップ敷きとし歩きやすいウォーキング路として整備を行う。
- ・線路の枕木をイメージした舗装パターンとする。
- ・道路側の低木の整理を行い、区道からの見通しを確保する。
- ・アリスの広場へつながるアクセス路に一体性と統一感を持ったデザイン性の高い灯具を導入する。



アクセス路夜間演出イメージ



アクセス路線路埋込イメージ

B地区：屋外プール

- ・プール棟の改修（授乳室や屋内遊戯施設の充実等）の可能性を検討する。
- ・流れるプール化や島部分へのLEDを用いた火山型噴水の設置などを検討する。
- ・遊具の仮設展示会やフリーマーケットの開催など夏季以外の利用方法を検討する。

B地区：屋外プール前アクセス路

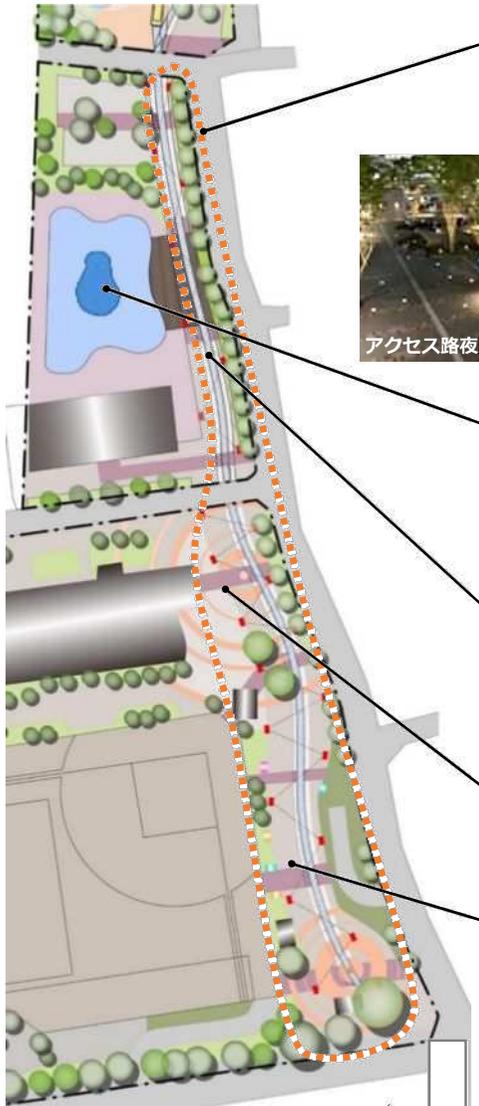
- ・アクセス路の屋外プール前は、計画高の見直しを行い可能な限りバリアフリー勾配の確保を目指す。
- ・プールサイドとアクセス園路について統一感のある舗装を行い、屋外プールとアクセス路の一体的な利用が可能となるような整備を行う。

C地区：荒川遊園スポーツハウス前広場

- ・クスノキなど、広場内の高木の整理を行うことで多目的に利用できるオープンスペースを確保する。
- ・コンセントボックスの設置など、イベントに対応できる仕掛けづくりを行う。

C地区：アクセス路入口広場及びその周辺

- ・既存遊具の内容及び配置の見直しを行うとともに、施設の更新を行う。
- ・遊園地内大型遊具（既存観覧車のゴンドラ等）の撤去後、休憩施設等として整備し、荒川遊園の懐かしさとワクワク感を感じられるアクセス路とする。
- ・アクセス路の入口部にモニュメントやゲートなど入口性の高い演出を行う。



都電荒川線：荒川遊園地前停留場
早稲田方面

都電荒川線：荒川遊園地前停留場
三ノ輪橋方面

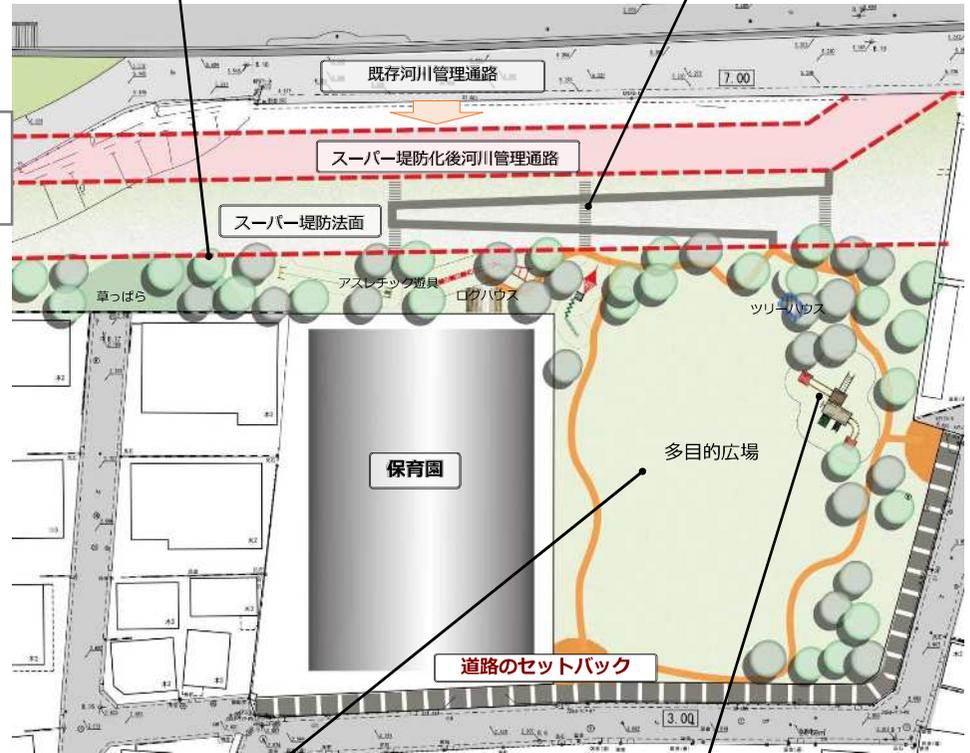
荒川遊園拡張用地（旧小台橋小学校跡地の一部）

ふれあいの森

- ・遊びを楽しみながら自然環境体験が可能となる森を整備する。
- ・遊びながら体力の向上やチャレンジ精神を養えるアスレチック遊具などの設置をする。
- ・ふれあいの森と保育園の隣接箇所は森の中の「草っばら」広場を整備する。
- ・休息スペースや多目的に利用できる場所としてツリーハウスやログハウスの設置等の整備を検討する。

アクセス路

- ・園内から堤防へつながるバリアフリーに対応したスロープを整備する。
- ・スロープは、ふれあいの森と連続した森空間として整備し、自然を楽しみながらウォーキングが楽しめるようにする。
- ・スロープと合わせショートカットができる階段もあわせて整備する。



多目的広場

- ・地域のイベントや自由度が高く多目的に利用できる広場を整備する。
- ・広場は安全・安心に利用できるよう柔らかい舗装材や芝生等による整備を行う。
- ・乳幼児が安全・安心に走り回ることのできる空間とする。

幼児用広場

- ・ふれあいの森のアスレチックが主に小学生向けの遊具であることに対し、体力の向上につながり複数の遊びが可能な幼児用複合遊具を配置する。
- ・幼児用広場は多目的広場に面することで見通しを確保する。
- ・幼児用遊具周辺には、大人が子どもを見守れるような日陰のある休息スペースを設ける。

旧小台橋小学校周辺地域地図



荒川遊園

旧小台橋小学校

縮尺 1 : 1500

